

報道関係各位

2024年7月30日
株式会社クロス・マーケティング

警戒レベルにかかわらず災害時に避難しないは2割 行政防災無線、整備されていても「ない」「わからない」が半数超え

－防災に関する調査（2024年）意識編－

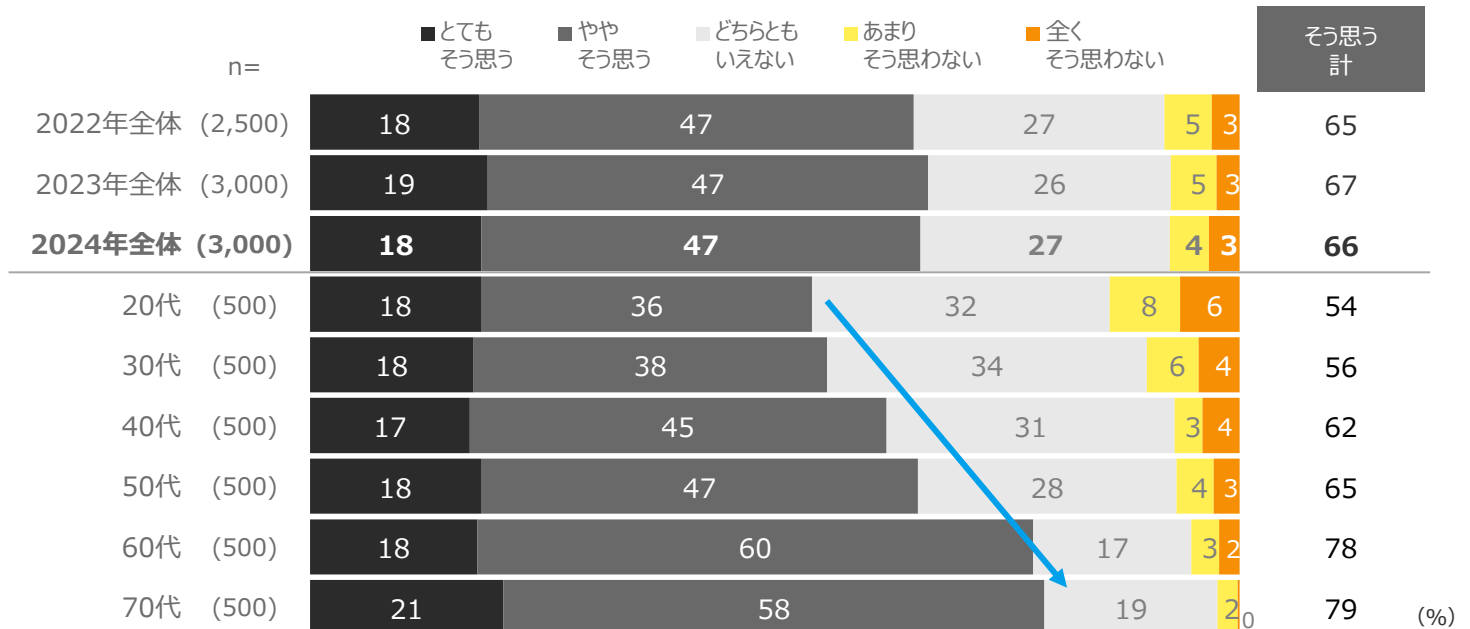
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、2024年7月、全国20～79歳の男女3,000名を対象に「防災に関する調査（2024年）意識編」を行いました。今年に入り、能登半島地震、山形・秋田の記録的大雨など自然災害が発生しています。今回は、身近に起こりうる自然災害に対して、防災の必要性、不安に思う自然災害、避難する警告レベルと避難しない理由、ペット同行避難や避難所生活への不安点、行政防災無線について分析しました。

■調査結果（一部抜粋）

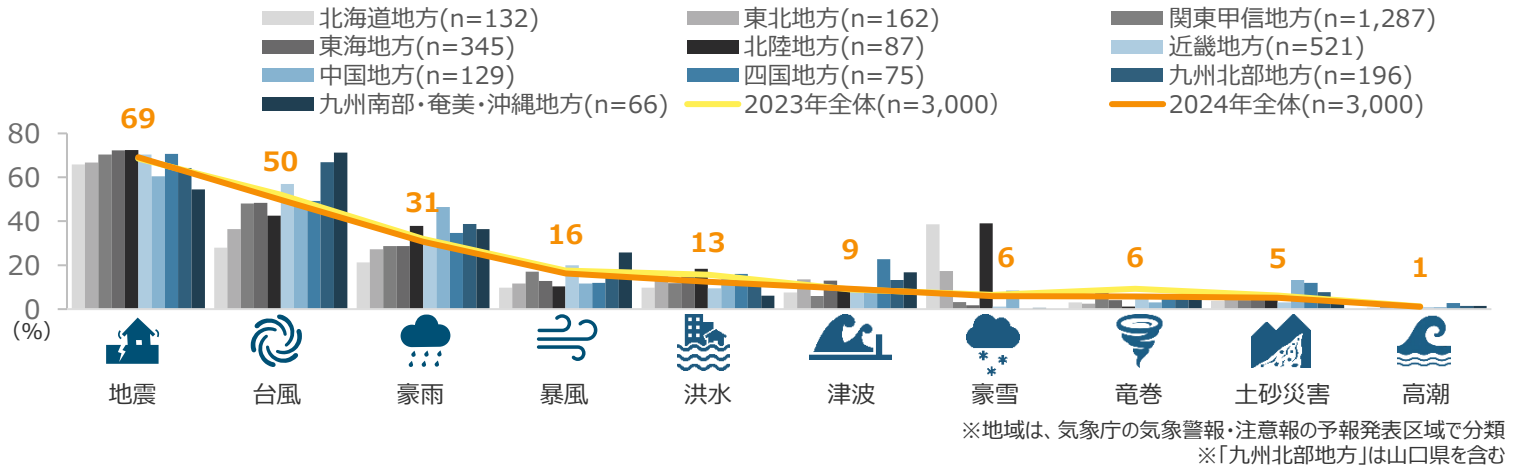
- ✓ **【防災の必要性和不安な自然災害】** 防災の必要性を感じるかに対して「とてもそう思う」18%、「とても+ややそう思う」は66%であり、この3年間は同水準のままである。年齢が上がるほど必要性を感じる人が増え、60～70代は、「そう思う」割合が8割近くとなる。<図1>不安に思う自然災害を3つまで聴取した結果、「地震」69%、「台風」50%、「豪雨」31%であり2023年の結果と変わりはない。地域予報区分別には、九州北部地方と九州南部・奄美・沖縄地方の「台風」への不安は6～7割と高い。線状降水帯の発生などによる「豪雨」は、災害が過去に起こっている中国地方で4割を超える。<図2>
- ✓ **【災害発生時の避難】** 災害発生時の恐れがある場合、どの警戒レベルで避難するかを聴取した。「警戒レベル4（避難指示）」で避難する人は40%、次いで「警戒レベル5（緊急安全確保）」の20%である。「警戒レベル1（早期注意情報）」から「警戒レベル3（高齢者等避難）」までに避難するのは、全体で21%、70代では36%と高い。「警戒レベル4」までに避難する割合は61%にとどまる。<図3>「警戒レベルに関わらず避難しない」理由は、「避難所より自宅の方が安全」「避難所はプライバシーがない」「避難所では個人のスペースの確保が難しい」がTOP3。加えて「避難所の衛生面や感染症に不安」「避難所の暑さ寒さへの気温管理に不安」といった避難所に対する不安要素は70代で特に高い。<図4>
- ✓ **【避難所・防災無線】** ペット同行避難について「ペットと一緒に避難所へ行く」が43%、「ペットと一緒に屋内退避・在宅避難をする」は42%と拮抗している。<図5> 避難所生活になったときの不安点は「トイレ」「プライバシー」「衛生面」の3つが多く、「トイレ」への不安は60～70代をメインに年々高まっている。<図6> 住んでいるエリアでの行政防災無線の有無を確認したところ、「防災無線はない」35%、「外のスピーカーからお知らせのある防災無線がある」33%、「防災無線はあるかどうかはわからない」が19%であった。2024年7月の総務省発表によると、地方公共団体の行政防災無線は96%が整備されている状況ではあるものの、「防災無線はない+あるかどうかはわからない」が54%を占め、20～30代は6割を超えていることから乖離がみられた。防災無線が整備されていたとしても、防災無線と認識していない人は、若い年代を中心に多いと推察される。<図7>

◆詳細情報は本レポートに掲載しております。<https://www.cross-m.co.jp/report/life/20240730bousai/>

<図1> 防災の必要性（単一回答）



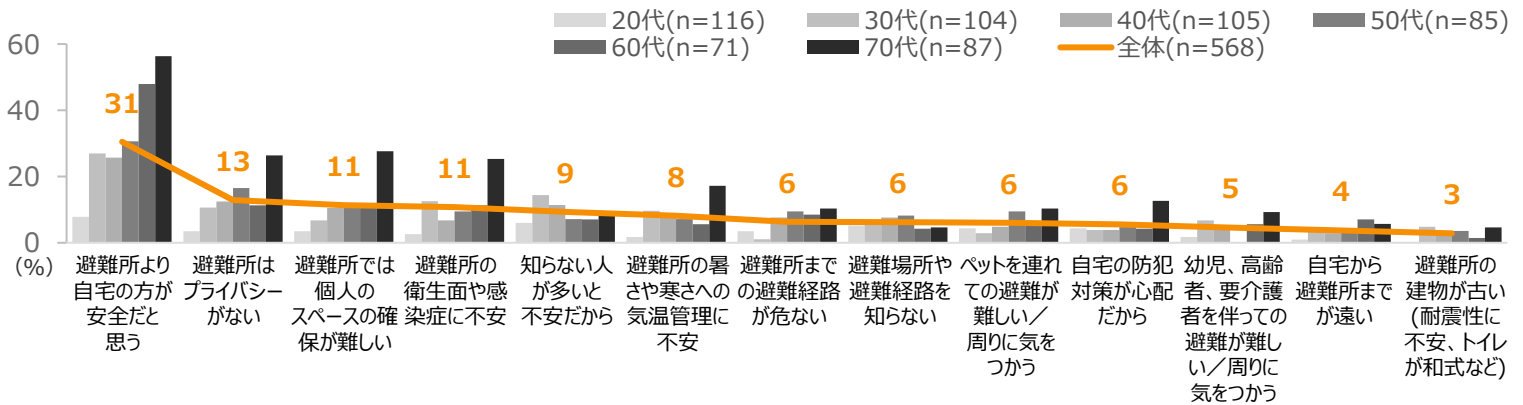
<図2> 不安に思う自然災害／地域予報区分別 (3つまでの複数回答)



<図3> 災害発生時に避難する警告レベル (単一回答)

| n= | 警戒レベル | | | | | 警戒レベル3 までに避難計 | 警戒レベル4 までに避難計 |
|------------------------|------------------------|-----------------------------|------------------------|------------------|------------------------|------------------|------------------|
| | 警戒レベル1 (早期 注意情報) | 警戒レベル2 (大雨・洪水・ 高潮注意報) | 警戒レベル3 (高齢者等 避難) | 警戒レベル4 (避難指示) | 警戒レベル5 (緊急 安全確保) | | |
| 2022年全体 (2,500) | 2 | 5 | 11 | 45 | 19 | 18 | 63 |
| 2023年全体 (3,000) | 2 | 4 | 13 | 39 | 24 | 19 | 57 |
| 2024年全体 (3,000) | 2 | 5 | 14 | 40 | 20 | 21 | 61 |
| 20代 (500) | 3 | 7 | 11 | 39 | 17 | 21 | 60 |
| 30代 (500) | 1 | 9 | 12 | 38 | 19 | 22 | 60 |
| 40代 (500) | 2 | 4 | 7 | 42 | 25 | 13 | 54 |
| 50代 (500) | 1 | 4 | 10 | 43 | 25 | 15 | 58 |
| 60代 (500) | 2 | 3 | 16 | 46 | 20 | 20 | 66 |
| 70代 (500) | 2 | 4 | 30 | 34 | 13 | 36 | 69 (%) |

<図4> 警戒レベルに関わらず避難しない理由 (複数回答) ※ベース：警戒レベルに関わらず避難しない人

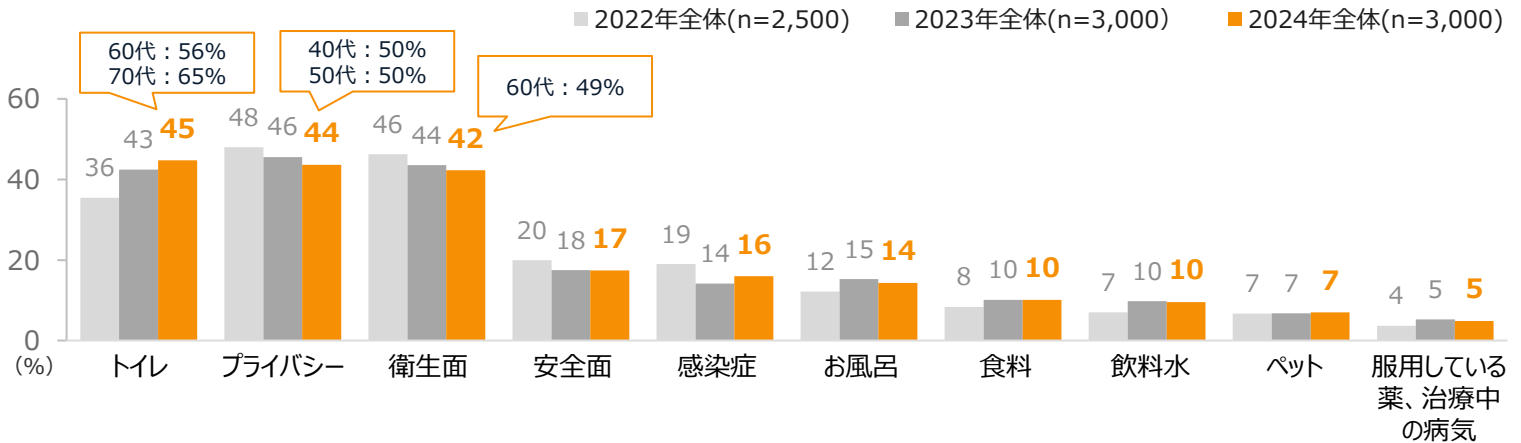


<図5> ペットと一緒に避難するか (単一回答) ※ベース：ペットを飼育している人

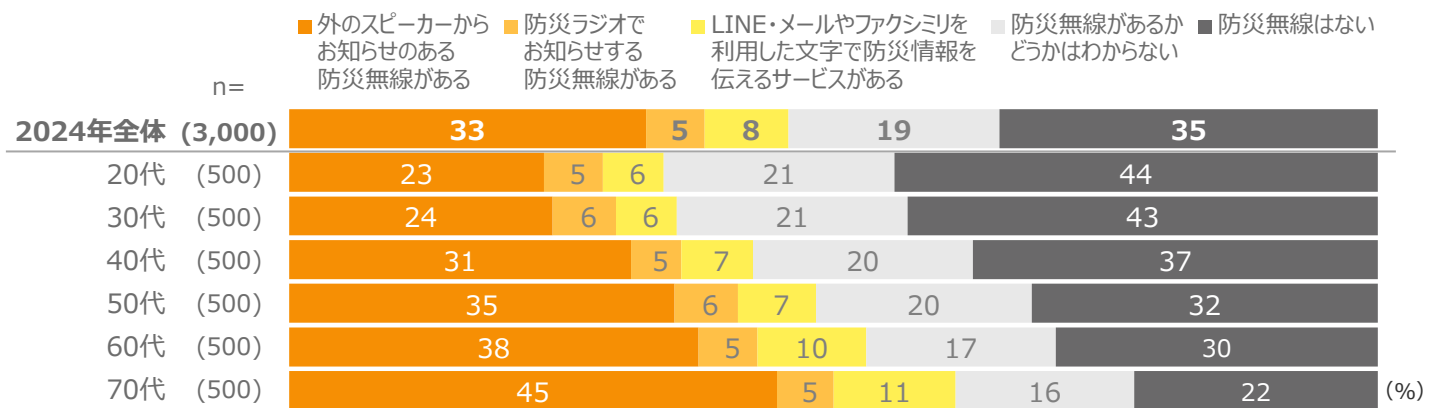
| n= | 避難方法 | | |
|----------------------|---------------|------------------|---------------------|
| | ペットと一緒に避難所に行く | ペットは自宅に残して避難所へ行く | ペットと一緒に屋内退避・在宅避難をする |
| 2023年全体 (629) | 46 | 15 | 39 |
| 2024年全体 (631) | 43 | 15 | 42 |
| 20代 (107) | 58 | 9 | 33 |
| 30代 (105) | 41 | 22 | 37 |
| 40代 (107) | 40 | 15 | 45 |
| 50代 (119) | 40 | 13 | 48 |
| 60代 (108) | 45 | 16 | 39 |
| 70代 (85) | 33 | 19 | 48 |

(%)

<図6> 避難所生活になったときの不安点 (3つまでの複数回答) ※上位10項目を抜粋



<図7> 居住地の行政防災無線（防災無線）の有無 (単一回答)



■レポート項目一覧

調査結果サマリー

属性設問

(性別/年代/居住地/地域予報区分/婚姻状況/子どもの有無/
同居家族人数/同居家族構成/同居子どもの年齢/世帯年収/
職業/ペットの飼育状況/現在の住まい/階数/現在の住まいの築年数/
居住年数/現在の住まいの周辺環境/現在の住まいの地形/
現在の住まいの土地・地形の成り立ち/運転免許の保有/
自家用車の保有/自家用車の保有理由/固定電話の契約状況/
固定電話を契約している理由/携帯電話の保有台数/
契約しているキャリア/複数台保有している理由/ポテンシャル・ニーズ・クラスター)

▼自然災害について

- 災害への不安度
- 不安に思う自然災害
- 災害が発生したら不安に感じる事/最も不安に感じる事

▼防災について

- 防災の必要性を感じる
- 防災行政無線（防災無線）の認知

▼避難について

- 避難指示が出たら逃げるか
- 警戒レベルに関わらず避難しない理由
- 避難所生活になった場合の気持ち/不安点
- ペットと一緒に避難するか
- 災害発生時の帰宅意識

▼他の地域で自然災害が起きた場合の考え/気持ち

- テレビ・新聞での情報収集
- インターネットでの情報収集
- SNSでの情報収集
- 寄付
- ボランティアへの参加

▼参考資料

- ポテンシャル・ニーズ・クラスター（PNCL）について

◆レポートのダウンロードはこちらから

<https://www.cross-m.co.jp/report/life/20240730bousai/>

■ 調査概要

| | | | |
|------|-------------------------|-------|----------------------------|
| 調査手法 | : インターネットリサーチ | 調査期間 | : 2022年: 7月15日(金) ~ 17日(日) |
| 調査地域 | : 全国47都道府県 | | 2023年: 7月14日(金) ~ 16日(日) |
| | ※2023年7月の一部の豪雨被災地は配信対象外 | | 2024年: 7月12日(金) ~ 14日(日) |
| 調査対象 | : 2022年: 20~69歳の男女 | 有効回答数 | : 2022年: 本調査2,500サンプル |
| | 2023年: 20~79歳の男女 | | 2023年: 本調査3,000サンプル |
| | 2024年: 20~79歳の男女 | | 2024年: 本調査3,000サンプル |

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立 : 2003年4月1日
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275

E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

◀引用・転載時のクレジット表記のお願い▶

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」